



伝統産業や商店 田辺の生活描写

慶大生らポスター展

田辺市湊の市文化交流センター「たなべる」のロビーで、慶応大の学生らが市中心街に暮らす人々を題材にして作ったポスター展が開かれており、来館者を楽しませている。写真。30日まで。

同大環境情報学部有加藤文俊教授(社会学)のゼミで学ぶ学生17人が、8月31日から3日間、同市を来訪。商店主や伝統産業に携わる人々から、暮らしぶりや仕事への思い入れなどについて聞き取った内容をポスター17点にまとめた。ポスターで伝統かまぼこ「南蛮焼」や木工、造園などの職人、若手ミカン農家、玩具店の夫婦らが見せるまなざしは優しい。一方で、「やれって言われてできる

仕事じゃないから」「引き継いだ以上は、やり遂げた」などと添えたキャッチコピーが、仕事へのこだわりを伝えている。

問い合わせは、田辺商工会議所の尾崎さん(0739・22・5064)へ。